

稲沢市教育大綱

I 子育て・教育

結婚、妊娠、出産、子育てに関する環境をより良いものにより、子どもを安心して産み育てることができる社会の形成を図ります。また、保育や教育の環境を地域と連携して充実させることで、子どもの健やかな成長を支援し、「子育て・教育は稲沢で」といわれるようなまちを目指します。

I-1 青少年健全育成

関係機関との連携などによって、次代を担う子どもや青少年が心身ともに健やかに成長できるまちを目指します。

- ・青少年の健全育成

I-2 保育・幼児教育

子どもを預けながら安心して仕事を継続できるような保育サービスなどを充実させるとともに、それを担う保育人材の確保・育成に努め、保育の質を守ります。

- ・放課後児童クラブの充実

I-3 学校教育

保護者や地域と学校が信頼関係を築く中で、相互に連携して学校を運営していく仕組みづくりを進め、教育を取り巻く諸問題に取り組みます。また、教職員の負担軽減や教育環境の向上を図り、学校教育を充実させることで、児童生徒が自身の未来を創り出していくために必要な資質・能力の育成に努めます。

- ・総合的な学習の充実
- ・いじめ・ひきこもり・不登校等への対応
- ・就学困難な児童生徒への支援
- ・学校業務効率化の推進
- ・学校施設・設備の適正な維持管理
- ・地域と連携した学校づくり

II 健康づくり

市民が生涯いきいきと健康に暮らすため、健康を支える環境づくりとスポーツ活動に気軽に取り組める機会づくりに取り組みます。

II-1 生涯スポーツ

年齢層に応じてスポーツに親しめる機会を提供するなど、市民が健康づくりや生涯スポーツに取り組む環境が充実したまちを目指します。

- ・生涯スポーツに親しむ機会の提供
- ・総合型地域スポーツクラブの推進
- ・スポーツ施設の適正な維持管理

Ⅲ まちの魅力づくり

県内屈指の集積を誇る文化財や荻須記念美術館、実業団スポーツチームなど本市の有する地域資源をまちの魅力を高めるために効果的に活用します。市民が文化的で豊かな暮らしを実現するためにそれらを気軽に体験できる仕組みをつくとともに、地域が一体となって知名度向上と観光振興に取り組むことで、市外からも訪れたいと思われる魅力あるまちを目指します。

Ⅲ－１ 観光・文化財

本市の特色を生かした観光まちづくりへの市民意識を醸成するとともに、地域資源を効果的に活用してまちの魅力の向上に努め、まちの活性化を目指します。また、それらを戦略的に発信することで、市民の本市に対する愛着や誇りを育んでいきます。

- ・観光資源の活用
- ・史跡尾張国分寺跡の保存整備と活用

Ⅲ－２ 鑑賞芸術・競技スポーツ

本市には、荻須記念美術館、市民会館、実業団スポーツチームがあり、芸術や競技スポーツに触れられる機会を有しています。

そこで、芸術や競技スポーツに親しむ機会をつくり、芸術が身近にある暮らしや競技スポーツを通じた盛り上がりを創出することで、本市のイメージ向上につなげていきます。

- ・芸術鑑賞の機会の創出
- ・競技スポーツの振興

Ⅳ 文化的な暮らし

成熟社会を迎え、経済的な豊かさだけでなく、文化的で豊かに暮らせる地域づくりが求められています。国籍や性別を問わず全ての市民がお互いを尊重し合い、活躍できる環境をつくとともに、文化活動が盛んなまちの形成を目指します。

Ⅳ－１ 文化活動・生涯学習

大学やNPOなどの機関と連携し、講座の充実や活動団体の育成支援を進め、多様な文化活動や生涯学習の機会を市民に提供します。また、市民の成果発表や学び合いの機会を充実させることで、文化活動や生涯学習による達成感を得られるようにするとともに、さらに多くの市民による活動を促進するような文化性豊かなまちを目指します。

- ・文化施設・生涯学習施設の適正な維持管理
- ・生涯学習の充実
- ・図書館の充実
- ・市民の創作活動の充実

Ⅳ－２ 多文化共生

異文化に対する相互理解について啓発するとともに、情報の多言語化、外国語を母国語とする児童生徒及びその保護者への教育支援の充実などを進め、多文化共生社会の実現を目指します。

- ・外国人児童生徒への教育支援
- ・国際交流の推進

各課の目標

庶務課

学校施設・設備の効率的な維持管理や長寿命化を図るなど、安心、安全な教育環境の向上に努める。また、児童生徒数の減少及び学校施設の老朽化を受け、子どもたちの教育環境を整備し、教育の充実を図るという視点に立ち、学校再編の具体的な構想を加えた学校施設整備について検討する。

学校教育課

教職員が一致協力して、以下の基本方針のもと公教育の推進に努める。

- 1 自ら学び、広い視野をもって深く考え、自らの可能性を伸ばす力を養う。
- 2 礼節をもって自らを律し、多様性を尊重する豊かな人間性を養う。
- 3 命を尊び、心や体を鍛え、社会をたくましく生き抜く力を養う。
- 4 稲沢の魅力を知り、稲沢を愛する心を育むとともに、グローバル社会において生き生きと活躍できる人材の育成に努める。
- 5 子どもたちが学ぶ喜びを感じる魅力的な教育環境づくりに努める。

生涯学習課

目まぐるしく変化を続ける現代社会の中で、自ら生涯を通して課題を見つけ、解決へ向けて実践する力を育むため、施設を有効に活用し、そこで学んだ知識を次世代につなげるネットワークの充実などにより、地域の絆づくりの推進に努める。

また、市民会館を拠点として文化芸術の振興・普及に努めるとともに、市内に所在する貴重な文化財の保存・活用を図る。

スポーツ課

スポーツを通じて、地域コミュニティの形成を図るとともに、健康で明るく活気に満ちた豊かな市民生活を送るため、市民の誰もが手軽に生涯スポーツに親しむ機会をつくる。

また、トップアスリートとの交流を通じて市民が競技スポーツに触れる機会を提供し、選手や団体の活躍を支援する。

図書館

図書その他の資料を収集・整理・保存し、市民に提供することで生涯学習及び情報発信の拠点として、地域に開かれ市民に親しまれる図書館づくりを目指す。

美術館

稲沢市出身でパリを中心に活躍した洋画家、荻須高德の功績を顕彰するため、作品の収集・保存、展示・公開、調査・研究、教育・普及を推進するとともに、個人記念美術館の特徴を活かした展覧会を開催し、市民に作品鑑賞の機会を提供する。また、展示・発表や創造の場として、展示室、会議室を貸出し、市民の文化芸術の振興に努める。